

2026
(令和8)年
正月特別号

響け念仏 北の大地に



本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL: 0155 (23) 3720
FAX: 0155 (21) 4989 発行人: 輪番・石川勝紀

別院公式LINE



年頭のご挨拶

輪番 石川勝紀

謹賀新年

新しい年を迎えるにあたり、皆さまには

おだやかにお過ごし頂いていることと拝察いたします。旧年中は帶広別院の諸行事に格別のご理解とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申しあげます。

振り返れば、先の見えにくい社会の不安や、日々の暮らしの慌ただしさの中で、私たちの心は揺れ動き、思いどおりにならない現実に戸惑うばかりです。しかし、そのような私をこそ「救いの目当て」としてはたらき続けてくださる阿弥陀さまの願いにあらためて遇わせていただいたことがありました。御恩報謝のお念仏を申すところに、迷いながら歩む私を受けとめ、照らし導くみ光がはたらいております。

本年も、帶広別院が皆さまにとって“心のよりどころ”となる念仏の道場でありますよう努めてまいります。どうぞ変わらぬご縁を賜りますようお願い申しあげます。

南無阿弥陀仏

岡	郷	野	梶	莊	桃	杉	花	高	西	藤	宮	木	石
田			肝煎		井	山	房	橋	田	本	下	野村	川勝紀
幸		村	原	田	直	徳	浩	奉	雅	長	宜	英六	責任役員
紀	清	文	雅	紀	行	治	奉昭	猛	喜	章	則		代

1月のご案内

元旦会 1日9時〈本堂〉 / 宗祖月忌法要15日・16日13時〈本堂〉

常例布教13日~16日13時〈講堂・本堂〉 布教使 東京教区多摩組明西寺 佐々木了俊師

2月のご案内

月例布教 1日・2日13時30分〈講堂〉 / 宗祖月忌法要15日・16日13時〈本堂〉

常例布教13日~16日13時〈講堂・本堂〉 布教使 東海教区鈴鹿組存仁寺 山田教尚師

帯広別院仏教壮年会創立50周年

本江会長によるご報告の式典をこ報告いたします。

会長は会員減少と高齢化を危惧し、

壮年会の輪をさらに拓げる決意を表明されました。

12月9日(火) 帯広別院仏教壮年

会は創立50周年の記念式典を本堂にて挙行しました。

式典には十勝組の組長さんをはじめ役員の方、

役員・総代の皆さん・教化団体役員の方に臨席いただき、厳粛に執り行

われました。式典後に記念公演とし

て十勝組玄誓寺の上本周司師をお招き

し、皆でお聴聞させていただきました。

また、会場を講堂に移して祝賀会を開催しました。

短い時間でしたが、佛教壮年会は1975年に結成され、それ以来、毎月例会を開催する

と共に、帯広別院の行事に積極的に参加してまいりました。



上本師による記念公演。出席者は心静かに聞き入った



祝賀会で挨拶する春日利信副会長

また、全国・北海道教区仏教壮年研修会、十勝組総代会・壮年会同泊研修会等に参加し、研鑽を積んでおります。

ただ、佛教壮年会の今の悩みは、会員の減少と高齢化です。

毎月16日の15時から例会を開いております。皆さん是非参加して一緒に壮年会の輪を広げませんかお待ちしております。

佛教壮年会 会長 本江英敏

佛壇 佛具 お宮 神具

佛壇屋さん

〒080-2469

帯広市西19条南2丁目27番6号

電話 (0155)35-0229

営業時間 午前10:00~午後18:00まで

定休日: 水曜日



ご法話



おかげさま

文・津村拓也

少し前に『日本一短い母への手紙——一筆啓上』という本がベストセラーになりました。その中の「お母さん、あなたからもらった物は数多く返せる物はとてもすくない おかげさま、おかげさま」という手紙にであります。「おかげさま」という言葉の真ん中に「かげ」とあります。この「かげ」は、日向と影の「かげ」で、私の見えないところ、気づかないところという意味です。それに「お」と「さま」という敬語をくつづけて「おかげさま」です。つまり、目に見えるもの、見えないもの全てを含め、あらゆるものに生かされている私であつたと自覚め、頷いてゆく。それが「おかげさま」なのです。

「子の母をおもふがごとくにて 衆生^こ仏^はを憶^ねすれば
現前^{げんぜん}到来^{とうらい}とほからず 如來^{じょらい}の^は拝見^{はいみん}つたがはず」（親鸞聖人『淨土和讃』）

と、子どもが母を思つように、私たち衆生が阿弥陀さまの思い、願いを聞かせていただく中に、間違いない親様に出遇える世界があるということを親鸞聖人はお慶びになられました。阿弥陀さまは私たちのいのちをかけがえのない、しかも迷えるいのちとされ、「必ず救おう」と願いをたてられたのです。

「慈眼^{じげん}をもつて衆生^{しゆじょう}を視^みそなはすこと」、平等にして「一子のごとし」（源信和尚『往生要集』）。阿弥陀さまの方から、平等に、慈しみ、悲しみの眼でもつて、私たちを見守つておられるのです。阿弥陀さまの願いを知らされてみれば、まさに「おかげさま、おかげさま」でありました。

1月オススメの一冊



すすめいたします。

（渡邊）

『仏教名言辞典』

金岡秀友 著

講談社 刊（講談社学術文庫）
A6判 448頁 税込1694円

皆さんは日々のくらしの中で、ふと立ち止まりたくなる時があつたりしませんか。私はそんな折にこの本を開きます。四十

人をこえる名僧たちの言葉に触れると、やさしさに包まれ、静かに呼吸が整つていくを感じます。時代を超えて大切に受け継がれてきた言葉が、著者・金岡さんの温かな解説とともに丁寧に収められています。読み進めるうちに、自分の思いや悩みとそつと重なり、「ああ、このままでいいのだ」と安心させてくれる場面があるのです。新しい年の始まりに、心に一灯をともしててくれる一冊として、皆さんにおすすめいたします。

永代経懇志ご進納

（ご進納日 11月15日～12月14日）

行
事
報
告

藤花保育園 おでらたんけん



帯広幼稚園出張除夜の鐘

帯広幼稚園、藤花・鉄南・さくら各保育園では日頃から、僧侶職員による園児向け法話をしています。

12月2日(火)は帯広幼稚園での



12月23日(火)お晨朝に引き続き、お

すす払いをしました。まず、ご本尊のお

みぬぐいをし、

それから門徒

のみさんと拭き

掃除をしました。

お手伝いく

ださつた皆さん

ありがとうございました。

园児向け法話に「除夜の鐘のお話」

をし、その後、年長園児が出張除夜

の鐘を撞きました。「一年ありがとう」

と言いながら撞く園児や、「小さい鐘

なのに大きな音で驚いた」「はじめて

ぞをときながら本堂を探検し、職員による仏さまや仏具のお話に、園児たちは興味津々でした。園児たちは

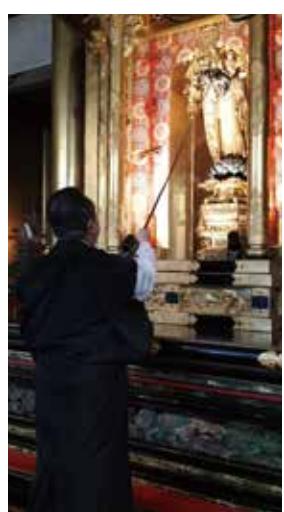
「雪が降っているけど歩いたら暖かいよ」「お家でも手をあわせるからね」

保育園に帰つていかれました。

「また来るよ」と元気よく手を振つて

ましよう。

おすそ払い



佛壇・寺院仏具
仏像制作
仏壇・仏具クリーニング

(有)たち佛具店

帶広市大通南3丁目8-2
電話 (0155) 27-6155
FAX (0155) 27-6156

佛壇・仏具
お宮・神具

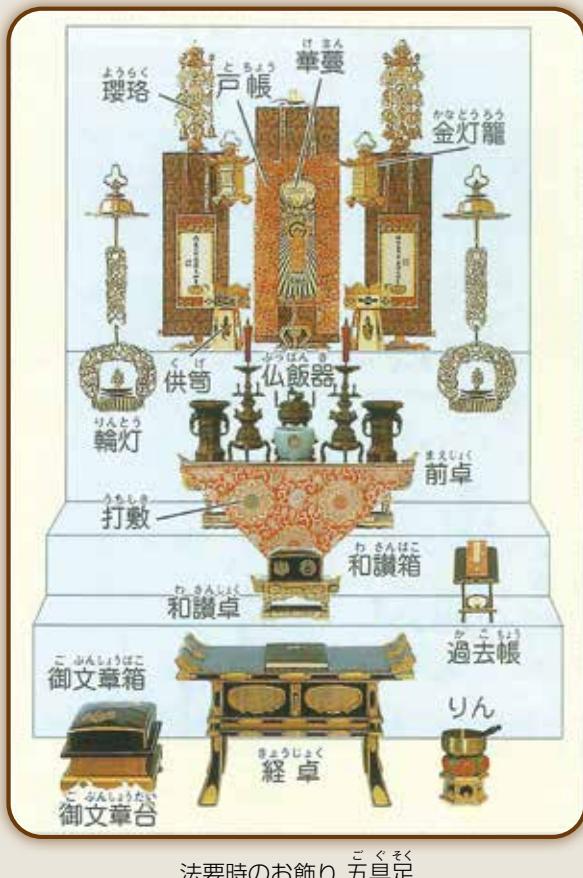
各宗派取扱えて居ります

(有)清水仏具店

帶広市西3条南27丁目16番地

電話 (0155) 25-3320
(0155) 23-7664
FAX (0155) 25-3320

浄土真宗のお仏壇の 正しいお莊嚴のしかた



法要時のお飾り 五具足

新年にあたり、お仏壇のお莊嚴（お飾り）を確認してみましょう。位置や向きは正しいですか。足りないものはありませんか。不要なものを置いていませんか。



普段のお飾り 三具足

お莊嚴とは仏さまを中心とした
お飾りやお供えのことです。

上の図解を見ながら、ご自宅の
内仏のお莊嚴を確認してみましょう。
まず、お仏壇の掃除と、仏具の
お磨きを済ませておきます。

②花瓶には、松などを真に季節の
お花を挿し交ぜます。

③打敷を前卓にかけ、普段は二具
足のお飾り、法要時は正式な五具足
(花瓶一対、蠟燭立一対)にします。

④明かり（輪灯など）を点け、ろ

うそくを灯し、線香を適切な長さに
折つて火を点じ土香炉に横に寝かせ、
最後にお仏飯をお供えします。

お仏壇をきれいにお莊嚴すること
は、私自身の姿勢を正すきっかけに
もあります。

別院にお参りの際は、内陣のお莊
嚴もじっくりご覧ください。

令和8年
年回忌
早見表

1周忌……令和7年
3回忌……令和6年
7回忌……令和2年
13回忌……平成26年
17回忌……平成22年

23回忌……平成16年
25回忌……平成14年
27回忌……平成12年
33回忌……平成6年
50回忌……昭和52年

お仏壇の 丸屋

(有)丸屋仏壇店

仏壇・仏具・お宮・神具

N
↑
南5丁目

帯広別院
△
ここ
でんしんどおり

開
南6丁目

帯広市東3条南5丁目

電 話 (0155) 23-4644

F A X (0155) 21-5677

YBA 報恩講

お寺×ヨガ

聞いていました

自他ともにたい せつな言葉紹介 **人我兼利** じんがけんり

11月22日（土）の夜、「YBA（仏教青年会）報恩講—お寺×ヨガ」を開催しました。

姿勢を正し、呼吸を整え、自然と心身を見つめる時間は、ときに「どっこいしょー」「よっこらしょ」の声と笑い声が聞こえる、楽しい空気に包

館2階対面所にて、お勤めの後、ヨガでゆったりと体を動かし、ご参加の皆さんからご好評をいたしました。

笑い声が聞こえる、楽しい空気に包

ヨガ講師にお迎えした

ころには、皆さん
汗ばんでいました

は想像できませんが、交通事故で生死のはざまをさまよい、骨盤骨折を含む全身8か所の骨折のた
め、もう普通に歩くことはできと告げられた経験があります。

元気でた』のように、今後もお寺をより身近に感じていただけるような取り組みをしてまいります。

ついてのお話を、参加者は涙を浮かべたり、目を閉じたりして、真剣に

皆さんもお気軽にご参加いただければ嬉しいです。
(松原)



五官に意（ここころ）を加えたもので、私たちの感覚器官すべてを指します。◆六根の汚れを取り除き、心身ともに清らかになることを六根清浄といいます。◆仏道修行者が山での修行時に「六根清淨」と唱えていたのが音便化して「どっこいしょ」になつたのだとか。◆令和8年をむかえた今年も一年を通して、「どっこいしょ」と声を出しながら、心身をご一緒に清らかにしていきましょう。（松原）